



2016年12月01日

朝日放送株式会社

「第15回 ANN アナウンサー賞」を浦川アナウンサー、喜多アナウンサーが受賞

「第15回 ANN アナウンサー賞」の最終審査が、11月25日（金）に東京・テレビ朝日で行われ、朝日放送からは、「ナレーション部門優秀賞」を「芸能人だって旅したい！芸能界旅サークル6」のナレーションを担当した喜多ゆかりアナウンサーが、「特別賞」を『『キャスト』で熊本地震直後の現地からの中継』を担当した浦川泰幸アナウンサーがそれぞれ受賞しました。

「ANN アナウンサー賞」は、ANN 加盟各社のアナウンサーを対象に「アナウンサーとしての日常の研鑽・努力が顕著であると認められ他の模範として奨励できる者に対し授けられる」もので、2002年に賞が設けられました。これまでアナウンサー経験4年で「優秀賞」、「新人賞」と分けていましたが、「優秀賞」を15年以内と区切り、15年以上の経験のあるアナウンサーの作品を出品する場合は「特別賞」の対象にするよう規約が今年度より改定されました。今回は、規約改定後1回目になりますが、「系列全体のアナウンサーの価値を高める活動・取り組み」として、アナウンサー経験22年の朝日放送の浦川アナウンサーの中継が「特別賞」として評価されました。

【浦川泰幸アナウンサーの受賞コメント】

遠く離れた関西の皆さんに何をお伝えすべきか。故郷の大地震の報に、矢も楯もたまらず向かいました。テレビや新聞が伝え切れていないものを出身者としてどう伝えるか、と自問しながらの取材でした。繰り返す大きな揺れ、食糧も事欠く不安の中で、声も上げず耐える避難者の過酷さを伝えたいと考えました。出した答えが正しかったのかは分かりませんが、今回の経験を今後の報道に活かすべく精進して参ります。

【喜多ゆかりアナウンサーの受賞コメント】

ナレーション部門は、ドキュメンタリーが対象であると自分で勝手に思い込み、今回の番組も先輩に声をかけてもらわなかったら出品していなかったと思います。今回は「バラエティ番組」のナレーションでこのような賞をいただきうれしくおもっています。これからも、たくさんの「ナレーションの引き出し」を作ってオリジナリティ溢れるものを現場に届けられるよう精進していきます。

「第15回 ANNアナウンサー賞」結果

優秀賞（アナウンサー経験15年以内）

【ナレーション部門優秀賞】

朝日放送 喜多ゆかり 「芸能人だって旅したい！ 芸能界旅サークル6」

特別賞

朝日放送 浦川泰幸 「キャスト・熊本地震直後の現地からの中継」

【略歴】

浦川泰幸（うらかわ・やすゆき）1995年、朝日放送入社。ABCラジオの「ミュージックパラダイス」、ABCテレビの朝の情報番組「おはよう朝日です」などに出演。現在はABCテレビの夕方報道番組「キャスト」のキャスターを務めている。

喜多ゆかり（きた・ゆかり）2004年、朝日放送入社。ABCテレビの朝の情報番組「おはよう朝日です」に本年9月末まで出演。

以上